

芸術によって新しい価値観や意味を見いだすアートの実験場

「NAMURA ART MEETING '04-'34 Vol.06」7年ぶりに開催

ゲストに建築家・伊東豊雄、藤村龍至を迎えるトークなど3つのプログラムを実施



一般財団法人おおさか創造千島財団（大阪市住之江区）が助成を行う「NAMURA ART MEETING '04-'34」（以下、NAM）が、2023年4月9日（日）に7年ぶりにクリエイティブセンター大阪（名村造船所大阪工場跡地）にて開催されます。今回は、「**臨海の創造論II EX-POSITIONING OVER 2025**」と題し、トークやライブパフォーマンスなど3つのプログラムが実施されます。

「ミーティング #01」では、ゲストに大阪・関西万博の「大催事場」の設計を担う建築家・伊東豊雄氏と独自の手法で設計を手掛ける若手建築家・藤村龍至氏を招き、万博における芸術・文化の創造性を考察。「ミーティング #02」では、大阪の芸術文化に携わる5名のゲストとともに、大阪のアートの現状と万博後について対話を繰り広げます。「ミーティング #03」は、関西を拠点に様々な方面で活動する音楽家・美術家が集い、ライブパフォーマンスを実施します。

大阪・北加賀屋が現在「アートのまち」として知られるようになったのは、休眠状態だった旧名村造船所大阪工場跡地を拠点として開催した2004年のNAMが始まりです。NAMをきっかけに、当財団および母体企業である千島土地（株）は、北加賀屋を芸術文化が集積するまちとなること目指し、様々な取組や拠点整備を実施して参りました。当日は、それらの拠点も開館し、まちを周遊してお楽しみいただけます。

アートのまち・北加賀屋の始まりの場へ、是非お越しください。

■本件に関するお問い合わせ先 おおさか創造千島財団 担当：宇野

〒559-0011 住所：大阪市住之江区北加賀屋2-11-8 北加賀屋千島ビル4F

TEL：06-6681-6646(平日9:30-17:30) / FAX：06-6681-6188 / Email：y.uno@chishimatochi.com

開催趣意

NAMURA ART MEETING '04-'34 (NAM) は、2004年～34年までの30年を芸術のひと連なりの現場ととらえ、芸術活動と隣り合う社会や個人が<出来事>を共有し、未来を創造するという実験である。これまで第一線で活躍する知識人やアーティストなどを招いたシンポジウム、展覧会、パフォーマンスなどを、連続した時間を凝縮する「ART MEETING」という独自の形式で行ってきた。

温暖化、パンデミック、戦争と続く2020年代。いまあらためて足元を見つめ直し、世界的困難の先、その臨界に望む創造とは何かをここから問い、未来を眼差す機会を求め「MEETING」を開催する。2004年のNAM始動後、さまざまに派生、蓄積が進んだ北加賀屋地域の創造拠点やアーティストらと連携するとともに、この20年をふりかえりつつ、大阪で開催されるEXPO 2025のその先を来場者とともに思考／志向する。 **NAMURA ART MEETING '04-'34 実行委員会**

■開催概要■**NAMURA ART MEETING '04-'34 Vol.06 「臨海の創造論II EX-POSITIONING OVER 2025」**

日程：2023年4月9日（日）

会場：クリエイティブセンター大阪（名村造船所大阪工場跡地）大阪市住之江区北加賀屋 4-1-55

タイムスケジュール：14:00～20:00 ミーティング#03

14:30～16:00 ミーティング#01

16:30～18:30 ミーティング#02

料金：前売 2,000円、当日 2,500円、オンライン配信 1,000円 ※販売方法は後日発表

ゲスト：

<ミーティング#01>伊東豊雄（建築家）、藤村龍至（建築家・東京芸術大学准教授/RFA 主宰）

<ミーティング#02>家成俊勝（建築家）、笹原晃平（アーティスト）、多田智美（編集者）、塚原悠也（アーティスト）、モデレーター／山本浩貴（文化研究者）

<ミーティング#03>キュレーション／日野浩志郎（音楽家・作曲家）、作曲・構成／

DODDODO（音楽家）、出演／関口大和（自作楽器、electronics）、梅田哲也 他、

立石雷（笛、太鼓）、石原只寛（sax electronics）、カメイナホコ、Juri Suzue（electronics）、1729（DJ）、角矢胡桃（electronics）、Flagio（Kontrabass）、山内弘太（guitar）、山本信紀

（トランペット、electronics）、田上敦巳（electronics）、吉田ヤスシ（vocal、electronics）、

DODDODO（electronics）

主催：NAMURA ART MEETING '04-'34 実行委員会

WEB サイト：<http://nam04-34.jp/>**■北加賀屋でのアートへの取り組み■**

大阪市住之江区の木津川河口に位置する北加賀屋は、かつて造船業で栄えましたが、産業構造の変化に伴い造船所の転出が進み、空き工場や空き家が増えていました。2004年のNAMをきっかけに、千島土地（株）は2009年に「北加賀屋クリエイティブ・ビレッジ構想」を提唱。遊休不動産をアートにより活用する取り組みが進み、アーティスト、アートNPOなど多様な関係者が集積しています。現在約40か所の拠点があり、それぞれが独自に活動を展開しています。<https://chishima-foundation.com/>

■本件に関するお問い合わせ先 おおさか創造千島財団 担当：宇野

〒559-0011 住所：大阪市住之江区北加賀屋 2-11-8 北加賀屋千島ビル 4F

TEL：06-6681-6646（平日 9:30-17:30） / FAX：06-6681-6188 / Email：y.uno@chishimatochi.com

■周辺アート施設 同時開館■

◇コーポ北加賀屋 / 開館時間：10:00～20:00

展覧会「contact Gonzo×dot architects 展」 & 1日書店
「I remember bookstores.」 開店

アート、建築、NPO など分野にとらわれない人々が集う「もうひとつの社会を実践するための協働スタジオ」。contact Gonzo×dot architects はこっそり考えてきた博物館計画をお試しでオープンし、グッズや作品販売も予定。初の書籍「わたしは思い出す」絶賛発売中のremo では1日だけの書店を開きます。

◇MASK (MEGA ART STORAGE KITAKAGAYA) / 開館時間：12:00～18:00



元工場を改修した大型現代アート作品の収蔵庫。国際的に活躍する現代美術作家7名の作品をご覧ください。

(参加作家：持田敦子、宇治野宗輝、金氏徹平、久保田弘成、名和晃平、やなぎみわ、ヤノベケンジ)

◇M@M (モリムラ@ミュージアム) / 開館時間：11:00～19:00 (18:00 最終入館)



美術家・森村泰昌の個人美術館。「顔」がおおきく扱われたモリムラ作品の数々が一堂に介する企画展「顔-KAO-」が開催中です。

<https://www.morimura-at-museum.org/>

※展覧会は5月7日(日)まで開催(金・土・日・祝のみ開館)

◇千島文化 / 開館時間：食堂・展覧会 11:30～18:00、バー 18:00～23:00



築60年の文化住宅をdot architects がリノベーションを担当した食堂・バー・ギャラリー・ホール・テナントから成る複合施設。ホールにて、若手アーティスト・高野千聖の個展「Cycle」が開催中です(会期：4月8日(土)～5月7日(日))。

<http://chidoribunka.jp/>

■北加賀屋へのアクセス■

Osaka Metro 四ツ橋線「北加賀屋」駅 4番出口より各会場まで徒歩5～10分

※JR 新大阪方面からは、OsakaMetro 御堂筋線「大国町」駅で四ツ橋線に乗換

※阪神高速堺線「玉出」出口より約5分

※各会場に駐車場はありません(※CCOを除く) / 近隣に有料駐車場有

■本件に関するお問い合わせ先 おおさか創造千島財団 担当：宇野

〒559-0011 住所：大阪市住之江区北加賀屋2-11-8 北加賀屋千島ビル4F

TEL：06-6681-6646(平日9:30-17:30) / FAX：06-6681-6188 / Email：y.uno@chishimatochi.com